第16回中央執行委員会／2025.1.23

【重点分野－３】2024年12月「全国一斉集中労働相談ホットライン ＳＴＯＰ！長時間労働～あなたの働き方は大丈夫？～」集計結果報告

連合は、12月10～11日に「過労死等防止啓発月間」（11月）の取り組みと連動して、「長時間労働」をテーマに「全国一斉集中労働相談ホットライン ＳＴＯＰ！長時間労働～あなたの働き方は大丈夫？～」を全地方連合会において労働相談ダイヤル、連合本部においてＬＩＮＥ労働相談を実施した。集計結果を以下のとおり報告する。

Ⅰ．《地方連合会・労働相談ダイヤル》

１．日時：2024年12月10日（火）～11日（水）　10:00～18:00
※対応時間は地方連合会によって異なる。

２．相談総件数：409件

３．相談概況：

（１）女性からの相談が5割強、50代からの相談が約3割

性別では男性（45.0％）、女性（55.0％）となり女性からの相談が5割強を占めた。年代別では50代（28.4％）、次いで60代（20.8％）、30代（18.0％）と続いた。

（２）正社員からの相談が約5割、「医療・福祉」がトップ

雇用形態別では、正社員（47.9%）が約5割と最も多く、次いで、パートタイマー（17.9%）、アルバイトおよび契約社員が同率（6.4%）となった。業種別では、「医療、福祉」（25.0％）が最も多く、次いで「製造業」（16.8％）、「サービス業（他に分類されないもの）」（14.3％）となった。

（３）相談内容大項目「賃金関係」、詳細項目「パワハラ・嫌がらせ」がトップ

相談内容の大項目別では、「賃金関係」（21.9％）が最も多く、次いで「差別等」（20.8％）、「労働時間関係」（17.5％）と続いた。詳細項目別では、「パワハラ・嫌がらせ」（17.4％）が最も多く、次いで「雇用契約・就業規則」（8.3％）、「年次有給休暇」（8.1％）となった。

Ⅱ．《連合本部・ＬＩＮＥ労働相談》

１．日時：2024年12月10日（火）～11日（水）　10:00～15:00

２．相談総件数：176件　（10日:72件、11日:104件）

３．相談概況：以下（１）（２）については、相談者からの回答判明分のみ集計

（１）女性からの相談が約7割、40代および50代からの相談が半数を超える

性別では男性（30.9％）、女性（69.1％）と女性からの相談が約7割を占め、年代別では40代（31.4％）、次いで50代（24.6％）、30代が（21.2％）と続いた。

（２）正社員からの相談が約6割、「医療・福祉」がトップ

雇用形態別では、正社員（59.8%）が約6割と最も多く、次いで、パートタイマー（15.4%）、アルバイト（12.8%）となった。業種別では、医療、福祉（34.0%）が最も多く、次いでその他サービス業（18.6%）、飲食店、宿泊業（11.3%）となった。

（３）相談内容は大項目「差別等」、詳細項目「パワハラ・嫌がらせ」がトップ

相談内容の大項目別では、「差別等」（28.8%）が最も多く、次いで「賃金関係」（21.6%）、「労働時間関係」（18.0%）となった。詳細項目別では、「パワハラ・嫌がらせ」（25.2%）が最も多く、次いで「雇用契約・就業規則」（10.8%）、「賃金関係その他」と「労働時間関係その他」（5.8%）が同率となった。

集計報告
連合全国一斉集中労働相談ホットライン
STOP！長時間労働～あなたの働き方大丈夫？～

	2024年
集計対象期間	12月10日～12月11日
受付件数 （受付件数のみ報告分含）	409
報告（地方・本部）数	48

項目		内容	件数	割合
性別 （未報告除く）		男性	184	45.0%
		女性	225	55.0%
		その他	0	0.0%
年代 （不明除く）		10代	2	0.7%
		20代	29	10.0%
		30代	52	18.0%
		40代	51	17.7%
		50代	82	28.4%
		60代	60	20.8%
		70代	13	4.5%
雇用形態 （未報告除く）		正社員	196	47.9%
		パートタイマー	73	17.9%
		アルバイト	26	6.4%
		契約社員	26	6.4%
		臨時・非常勤職員	5	1.2%
		嘱託社員（再雇用含）	21	5.1%
		派遣社員	15	3.7%
		その他	47	11.5%
業種(上位) （不明除く）	1位	医療、福祉	70	25.0%
	2位	製造業	47	16.8%
	3位	サービス業（他に分類されないもの）	40	14.3%
	4位	卸売・小売業	24	8.6%
	5位	運輸業	15	5.4%
		公務（他に分類されないもの）		
相談内容 大項目(上位) （未報告除く）	1位	賃金関係	80	21.9%
	2位	差別等	76	20.8%
	3位	労働時間関係	64	17.5%
	4位	労働契約関係	51	13.9%
	5位	退職関係	33	9.0%
相談内容 小項目(上位) （未報告除く）	1位	【差別等】パワハラ・嫌がらせ	71	17.4%
	2位	【労働契約関係】雇用契約・就業規則	34	8.3%
	3位	【労働時間関係】年次有給休暇	33	8.1%
	4位	【退職関係】退職手続	22	5.4%
	5位	【賃金関係】不払い残業、休日手当・割増賃金未払	21	5.1%
		【雇用関係】解雇・退職強要・契約打切		
情報源・ルート （不明除く）		新聞・雑誌	34	9.1%
		ラジオ・テレビ	121	32.4%
		ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	23	6.2%
		ホームページ	105	28.1%
		SNS（Facebook・Twitter）	23	6.2%
		紹介	17	4.6%
		その他	51	13.6%

【参考】連合本部LINE労働相談　176件（10日：72件、11日：104件）

【別紙】

12月全国一斉労働相談ホットラインに寄せられた労働相談

（性別・年代・雇用形態・業種／地域）

■労働時間関係（休日・休憩、年次有給休暇、長時間労働など）

○外食産業に5年勤務しており、現在は店長である。4か月休みがなく、サービス残業になっている。また、午前2時、3時に出勤してその朝8時に退社するも、休日とみなされて出勤扱いにはなっていない。有給休暇取得の要望を出しても、取り合ってもらえない。（男性、40代、正社員、飲食店、宿泊業／東北）

○介護現場で働いている。11月から人員不足で休みがなく「夜勤できる人が来るまで」と夜勤をずっとやっている。会社はこの状況を大ごとに捉えておらず、今月も休みがないまま夜勤、明けを繰り返している。（女性・50代・正社員・医療、福祉／東海）

○月～金曜日は7：45～16：00、土曜は休み、日曜日は2～3時間の勤務。3年パートで働いているが、私用で休むと欠勤扱いとなっている。有給休暇は正社員しか貰えないのか？（女性・40代・パートタイマー・小売・卸売業／北陸）

○地方公務員として老人保健施設で時短勤務をしている。時短勤務の時間終了以後の仕事を任されることが多く、定時まで働くことや残業することも多い。ファミリーサポートや延長保育で乗り切っているが、困っている。（女性・40代・正社員・医療、福祉／関東）

■賃金関係（最低賃金、賃金未払、休日手当など）

○みなし残業代が支払われており、設定時間を超える分は払われている。しかし、36協定で定められている月の残業時間45時間を9月から3ヶ月連続でオーバーしてしまっている。11月の残業時間が90時間くらいになっているが、そのうちの80時間を超える分を今月の振替休日として処理して欲しいと言ってきた。（男性・50代・正社員・情報通信業／関東）

○パートタイマーで介護職に従事している。スタッフが次々と辞めていく状況で、人手不足になってしまっている。そのため夜勤ばかりさせられているが、深夜割増は支払われない。（女性・50代・パートタイマー・医療、福祉／東北）

○正月やお盆などの会社規定の休日に出勤した際、雇用契約の時給より低い金額で働いている。代休もないが、これは違法ではないのか。（女性・40代・正社員・医療、福祉／中国）

■労働契約関係（雇用契約・就業規則、雇用形態など）

○昨年8月に正社員として入社し、給与は約20万円だった。ところが、来年1月からパートへ変更する旨社長から話があった。パートは時給1,000円で10時から15時までの5時間、13日労働で、月額は5万円前後になるため生活できない。この条件がのめないなら、解雇すると言う。受け入れなければならないのか？（女性・20代・正社

員・サービス業／東北）

○無期雇用のパートで、経理事務の仕事を行っている。ところが、会社の都合で一方的に無期雇用から有期雇用への転換を申し入れられた。納得できない。（女性、40代、パートタイマー、製造業／東海）

○労働時間・賃金に変更はないが、自分の承諾もないのに一方的に始業・終業時間の変更が行われた。（女性・20代・契約社員・医療、福祉／近畿）

■退職（退職手続きなど）

○右手を負傷したため、業務の正確さや速度に支障をきたすようになった。そのため直属の上司に次回の契約更新を行わず、退職する意向を伝えた。その日以降、強い口調で「裏切られた」「仕事にいい加減さがにじみでている」など言われるようになった。今担当している利用者の引継ぎはしっかり行って退職したいが、どうどのように言って退職すればよいか？（女性・50代・契約社員・医療、福祉／九州）

○9月に12月退職の意向を伝え、美容室のオーナーも異議がなかった。今になって「来年2月まで居てほしい。居られないと損害賠償を請求する」と言われている。来年1月からの勤務先は決めており、今さら退職は伸ばせない。（女性・30代・正社員・サービス業／近畿）

■社保税等（雇用保険、労災保険など）

○パートでクリーニング店に勤務しているが、年収が130万円に近づくにつれて、社長の指示で勤務の途中でタイムカードを押すことを強要されたり、取ってもいない休憩を取ったことにされたりしている。恐らく社会保険料の事業主負担を嫌ってのことだと思う。（女性・50代・パートタイマー・サービス業／東海）

■差別等（マタハラ、パワハラ・嫌がらせなど）

○つわりが重く、休業を申請した。就業規則上1カ月しか休めず、復職できない場合は自然退職であると言われた。しかし、体調と出産予定日を考慮すると、産前産後休暇の前にまたもう1か月ほど休業を申請するかもしれないため、復職できる状況にないかもしれない。どうすればいいか？（女性・30代・正社員・サービス業／九州）

○警備員をしている。工事現場で仕事をしているときに、ダンプ運転手から嫌がらせをされる。気が付いたらすぐ近くまでダンプを近づけられていることがあり、命の危険を感じる。警備会社に相談したが、現場を変えるというような話をされ、それでは遠い場所に配置されることになってしまう。（男性・60代・臨時・非常勤職員・サービス業／九州）

○障がい者雇用で働いている。周囲に障がいについての理解がなく、配慮をしてもらえず困っている。（男性、30代、契約社員、製造業／北陸）

以　上